

## 2015年度プロジェクト活動報告：根尾コ・クリエイション

■プロジェクト代表：金山智子、プロジェクト分担者：小林孝浩、James Gibson  
プロジェクト共同研究者：グレイセル（中原淳、中原千草）、TAB（西田拓馬）

### ■研究概要

岐阜県本巣市の根尾地区（旧根尾村）において、何百年にも亘って住み続ける中で作られ伝えられてきた独自の生活文化を、地域住民と内外部のクリエイターの共創プロセスを通して、新しい技術や視点、価値観をもって捉え直し、これからの持続可能な地域社会やオルタナティブな社会システムを考えていくことを目的としている。本プロジェクトは、根尾にあるウェブ系ベンチャーのグレイセルや大垣の建築設計事務所TABと、根尾の廃校（旧長嶺小学校）の活用提案がきっかけとして開始した経緯があり、この二者との共同研究という形で実施している。

今年度の成果は、さまざまな人たちが拠点（ねおこ座）で交流し、また、集落のフィールドワークをもとに、ユニークな根尾の人たちや生活文化と関わることができ、活動の基盤を築くことができたことだろう。さらに、プロジェクト外の人たちが根尾に関心を持ち、ねおこ座を活動ベースに使用する事例もいくつか生まれた。

さらに休耕地を借りて畑作業を開始した。来年度は、畑を新しい活動を展開していくフィールドとしていく予定。

### ■主な活動内容

#### ◆活動拠点（ねおこ座）整備

4月～11月：古い建物のリノベーション作業／7月：ねおこ座オープン



◆集落フィールドワーク

8月～11月越波、黒津、大河原、能郷、市場



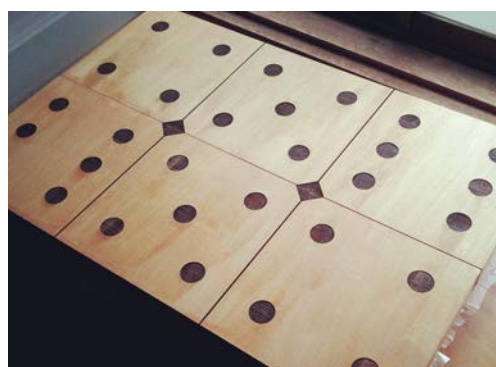
◆ワークショップ

11月～12月：ねおこ座体験教室、ねおこ座交流会



◆製作活動

1月～：小冊子製作、根尾 fabric 製作、おちょぼキット試作/2月～：図書棚貸出し



◆畑作作業

2月～：畑候補地探し、休耕地の耕作



■連携・協力：地域おこし協力隊、本巢市役所、根尾住民のみなさん、南原食堂